

# スマートフォンなどモバイル活用で 外出先のドライバーと情報連携が可能に！

時間と労力を費やす車両管理は、業務改善を目指す企業にとって重要課題の一つである。そこで注目したいのが、車両管理のプロ、キムラユニティのカーマネージメントサービス(CMS)だ。独自に開発したTCS Webシステムと、スマートフォンで入力ができる新システムの活用で、車両管理の効率化が一気に進む。

## CMS導入で 効率的な車両管理が可能

残業時間が必要以上に問題視されている昨今。総務部門としては、人的・時間的に負担となる業務には効率率が上がるシステムを導入し、就業時間内に終わるよう、仕事を進めたいところだ。

そんな総務担当者の頭を悩ませるのが車両管理。多くの企業の活動を支えるために、社用車や営業車は不可欠だが、コスト管理や各種発注業務等多くの業務が付随する。さらに安全面における管理は、企業のコンプライアンスにかかわるため、より重要な課題となってくる。

そこで頼りになるのが、一八八一年創業、歴史も実績も業界内で群を抜いているキムラユニティ株式会社。同社が自信を持って提供するのが、企業

の車両管理に関する業務をトータルで代行するカーマネージメントサービス(CMS)である。CMSは、リースや保険の契約管理、ETCやガソリンカードの発行管理、車両のメンテナンスなど、車両管理で発生する煩雑な業務を一括代行してくれるサービス。業務削減をはかりたい総務部門としては、ありがたいシステムである。

## TCS Webシステムで トータルでの安心・安全を

さらに紹介しておきたいのが、同社が車両管理のために独自に開発した「TCS Webシステム」(図表①)である。車の保有形態に関係なく、すべての車両情報をWeb上で一括管理。手間を大幅に省いた、トータルな車両管理ができる。車両の申請、承認、手配と、車両発注に関するすべての手続

きが、TCS Webで完結。業務の効率化とペーパーレス化を実現できる。

また、車検証などの契約書類や独自の社内資料などを添付できる機能や、管理項目の中から必要なデータを自由にダウンロード・加工できる機能も搭載。車両管理台帳や分析資料の作成などに、大いに役立つはずである。

安全面でのフォローも万全。事故情報の管理はキムラユニティのコールセンターが一括対応。TCS Web上で、事故の進捗状況がタイムリーに確認できるので、交渉過程のトラブルも未然に防げる。事故情報の検索や履歴確認などにも、非常に便利である。

さらに、内部統制や労務管理の強化にも対応する。各種カード利

なのだ。

同社のCMSを利用する企業からの声で多かったのが、日報のデータ化と、社有車の稼働率を詳しく知りたいという要望。これまでは運転手が日報をきちんと付けていても、手書きの紙の状態ではそれを整理してデータ化し、分析できる形にするのは厳しいのが現実だった。そこで、キムラユニティでは、モバイルで日報の記入ができるシステムを開発。これにより運転手の手間を省くだけでなく、総務部門も日報から社有車の稼働率の確認ができるようになる。社有車の稼働状況の「見える化」がさらに進み、余剰車両を減らすなどの、大幅なコストカットも可能となる。

## モバイルから 日報入力や共有車予約が可能

TCS Webシステムで、他社の追随を許さないキムラユニティのCMS。しかし進化は止まらない。今回、利用者の声を反映し、車両管理をよりスムーズに行える新システムを開発し

モバイルの画面操作は至ってシンプル。ログインして、ホーム画面(図表②①)から「運行日報入力」を選び、使用する車両を選択、日時などの出発情報を入力すればいい。出発情報を入力する画面では、国土交通省が指定する一五項目の運行前点検が表示される(図表②②)。運転手が各項目を確認しながらチェックできるので、安全面の強化もはかれる。

また、社有車をより有効的に使うために役立つのが、共有車予約機能。「共有車予約」の画面(図表②③)から利用する日時を入力すれば、空いている車の確認と予約状況が把握できる。たとえば地方に出張する際、最寄りの支社の空いている車を確認。その車

を予約して使用する。これまでレンタカーを借りていたことを考えると、大幅な経費削減と社有車の稼働率向上につながる。

さらに事故対応でも頼りになる。これまででもキムラユニティが一括して事故対応を行ってきたが、気が動転した当事者は、どこに連絡をしたらいいのかわからなくなってしまうもの。そんなときも「緊急対応」の画面(図表②④)を開けば、連絡先が表示され、選択した先に電話が直接つながる仕組みになっている。連絡先を追加するカスタマイズも可能だ。これらの対応は、社員安全体制を強化する意味でも、安心できるシステムといえよう。

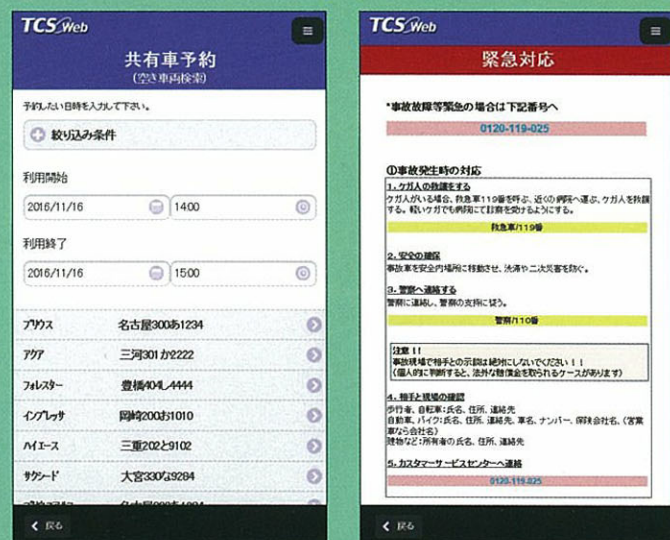
モバイルとの連動で、さらに進化したキムラユニティの車両管理システム。総務部門の仕事を削減する強い見方として、導入を検討してみてはいかがでしょうか。

図表② モバイルで運行日報を入力できる新機能



②-① ホーム画面

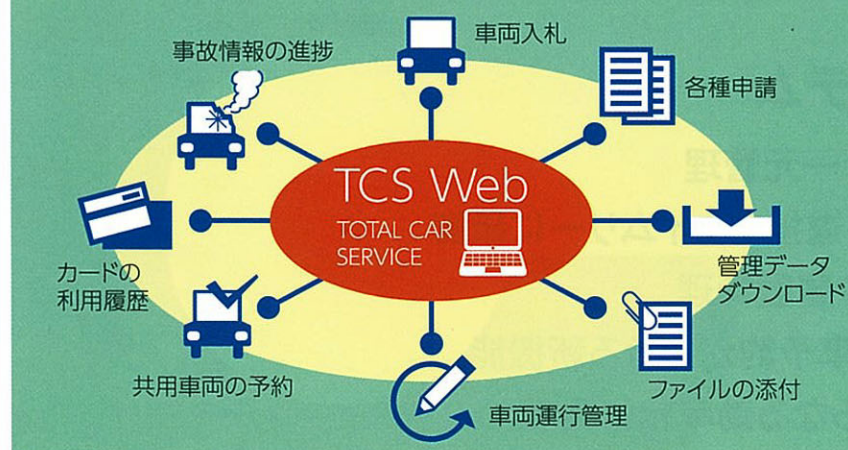
②-② 日報機能(出発)



②-③ 共有車予約機能

②-④ 緊急対応画面

図表① 「TCS Webシステム」で車両情報を一元管理



お問い合わせ

東証・名証一部上場

**キムラユニティ株式会社**

東京支店

東京都中央区日本橋茅場町3-11-10  
PMO日本橋茅場町11階

<http://www.carmanagement-service.com/>

月に1度コラムを掲載しています。メルマガ会員も募集中です。

フリーダイヤル(平日9:00~18:00)

**0120-777-151**